

事務事業評価(事前評価)シート

主管課(担当名)	市民環境課(環境衛生担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	墓地蒼香苑整備事業	事業番号	11385

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-5	生活環境施設の充実
	施策目標	住みよい環境が保たれた清潔で美しいまち	

2 事務事業の目的

目的	蒼香苑(火葬場)の適正な管理運営。
成果	火葬業務を円滑に遂行するため、設備を計画的に整備する。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年 度	概 要					
	27	蒼香苑火葬炉耐火物等整備工事					
	28	蒼香苑火葬炉耐火物等整備工事					
	29	蒼香苑火葬炉耐火物等整備工事					
	30	蒼香苑火葬炉耐火物等整備工事					
	31	蒼香苑火葬炉耐火物等整備工事					
事業費と内訳	(単位:千円)	H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
	事業費	4,968	4,521	19,112	18,637	18,756	65,994
	国庫支出金						
	道支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	4,968	4,521	19,112	18,637	18,756	65,994
	人員(人工)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	
	職員費(人員×8,081千円)	1,616	1,616	1,616	1,616	1,616	8,080
維持管理	総事業費	6,584	6,137	20,728	20,253	20,372	74,074
	管理主体	根室市					
	運営方法	直営					
	維持管理費	施設維持費	24,716	24,638	24,307	24,307	122,275
概算人件費		12,952	14,815	12,983	12,983	12,983	66,716
合計／年		37,668	39,453	37,290	37,290	37,290	188,991

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H27)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	正常稼動する火葬炉数	3炉	3炉	3炉
	正常稼動する動物炉数	1炉	1炉	1炉
	正常稼動する胞衣炉数	1炉	1炉	1炉
事務事業改善策 (継続事業のみ記入)				

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	蒼香苑の火葬設備能力が維持され、火葬業務が円滑に遂行される。
-------------------	--------------------------------

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	■かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 他に火葬業務ができる施設が無いため。
イ. 市が実施する必要性	■市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 他に火葬業務ができる施設が無いため。
ウ. 事業の緊急性	■緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 他に火葬業務ができる施設が無いため。
エ. 手段の適切性	■適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 必要な手続きに従い、施設整備を行っている。
オ. 事業の公平性	■公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 全市民を対象とした施設であり公平性は高い。
カ. 事業の有効性	■本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 施設機能の維持により火葬業務が円滑に遂行される。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【計画どおり実施】 公共施設等総合管理基本方針に基づき、整備を進められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	■計画どおり着手が適當 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 施設機能の適正維持に努めたい。

作成年度

平成27年度

事務事業評価(事前評価)シート

主管課(担当名)	市民環境課(環境衛生担当)	事業区分	■実施計画 ■重点プロジェクト
事務事業名	じん芥焼却場整備事業	事業番号	10109

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-5	生活環境施設の充実
	施策目標	住みよい環境が保たれた清潔で美しいまち	

2 事務事業の目的

目的	じん芥焼却場の適正な管理運営、可燃ごみの適正な処理。
成果	最終処分量の減量化を図るため、施設を計画的に整備し、可燃ごみを適正に処理する。
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input checked="" type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年 度	概 要					
	27	じん芥焼却場整備工事等					
	28	じん芥焼却場整備工事等					
	29	じん芥焼却場整備工事等					
	30	じん芥焼却場整備工事等					
	31	じん芥焼却場整備工事等					
事業費と内訳	(単位:千円)	H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
	事業費	103,205	121,418	183,049	170,197	117,277	695,146
	国庫支出金						
	道支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	103,205	121,418	183,049	170,197	117,277	695,146
	人員(人工)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	
	職員費(人員×8,081千円)	1,616	1,616	1,616	1,616	1,616	8,080
維持管理	総事業費	104,821	123,034	184,665	171,813	118,893	703,226
	管理主体	根室市					
	運営方法	委託					
	維持管理費	施設維持費	159,775	172,319	180,399	180,399	873,291
	概算人件費						
	合計／年	159,775	172,319	180,399	180,399	180,399	873,291

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H27)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	施設の稼動日数	300日	300日	300日
	施設の臨時閉鎖	0日	0日	0日
事務事業改善策 (継続事業のみ記入)				

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	じん芥焼却場の施設能力が維持され、可燃ごみを適正に焼却処分するとともに、最終処分量の減量化が図られる。
-------------------	---

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	■かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 一般廃棄物の処理は市町村の責務である。
イ. 市が実施する必要性	■市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 一般廃棄物の処理は市町村の責務である。
ウ. 事業の緊急性	■緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 一般廃棄物焼却施設が他に無いため。
エ. 手段の適切性	■適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 必要な手続きに従い、施設整備を行っている。
オ. 事業の公平性	■公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 全市民を対象とした施設であり公平性は高い。
カ. 事業の有効性	■本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 施設機能の維持により、可燃ごみを適正に処分することができる。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに実施】 公共施設等総合管理基本方針に基づき、整備を進められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	■計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 施設機能の適正維持に努めたい。

作成年度

平成27年度

事務事業評価(事前評価)シート

主管課(担当名)	市民環境課(環境衛生担当)	事業区分	■実施計画 ■重点プロジェクト
事務事業名	合併処理浄化槽設置補助事業	事業番号	12350

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-5	生活環境施設の充実
	施策目標	住みよい環境が保たれた清潔で美しいまち	

2 事務事業の目的

目的	公共下水道処理区域外(但し、花咲港地区含む)におけるし尿と生活排水処理に対応するため、合併処理浄化槽を設置する世帯に対して一部補助を行い、生活環境と公衆衛生の向上を促進する。
成果	合併処理浄化槽の使用人口が増加し、環境へ与える汚濁負荷量が低減される。
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年 度	概 要					
	27	10基の設置に補助(7人槽×9基×950千円、5人槽×1基×850千円)					
	28	15基の設置に補助(7人槽×15基×950千円 + 内、単独から合併へ設置替1基×90千円)					
	29	15基の設置に補助(7人槽×15基×950千円 + 内、単独から合併へ設置替1基×90千円)					
	30	15基の設置に補助(7人槽×15基×950千円 + 内、単独から合併へ設置替1基×90千円)					
	31	15基の設置に補助(7人槽×15基×950千円 + 内、単独から合併へ設置替1基×90千円)					
事業費と内訳	(単位:千円)	H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
	事業費	11,300	14,435	14,435	14,435	14,435	69,040
	国庫支出金	1,440	2,235	2,235	2,235	2,235	10,380
	道支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	9,860	12,200	12,200	12,200	12,200	58,660
	人員(人工)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	
職員費(人員×8,081千円)	1,616	1,616	1,616	1,616	1,616	8,080	
総事業費	12,916	16,051	16,051	16,051	16,051	77,120	
維持管理	管理主体						
	運営方法						
	維持管理費	施設維持費					
	概算人件費						
合計／年							

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H27)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	合併処理浄化槽人口	882人	1,191人	1,491人
事務事業改善策 (継続事業のみ記入)				

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	生活環境が快適になり、川や海への汚れの負荷が減少する。
-------------------	-----------------------------

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 公共下水道処理区域以外での、トイレの水洗化や、快適な排水処理環境は、合併処理処理浄化槽の設置が最も適しているため、ニーズは高い。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 設置に関する補助事業のため市が実施する。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 既築住宅を含め、新築住宅の建築時には特に浄化槽設置補助金の要望が多い。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 今後の要望数の推移によっては、事業費・助成額を見直す。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 平成25年度より、浄化槽設置希望者には全て補助金が交付されている。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 補助金が交付されることで、浄化槽を設置する大きな決め手となっている。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに実施】 重点プロジェクト事業につき、円滑に事業推進を図られたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適當 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 既築住宅の浄化槽設置及び単独浄化槽からの合併処理浄化槽への設置替えが少ないと、補助金申込者に毎年キャンセルが発生するため、キャンセルの対応について検討する。

作成年度

平成27年度